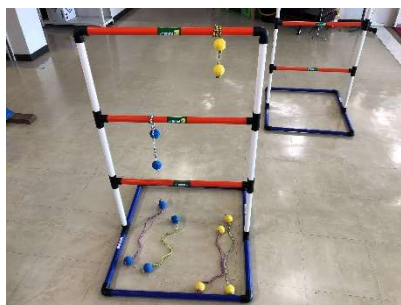


# ラダーゲッター

ひもでつながっているボールをラダー（はしご）に向かって投げ、ポイントを競うゲーム

写真



起源

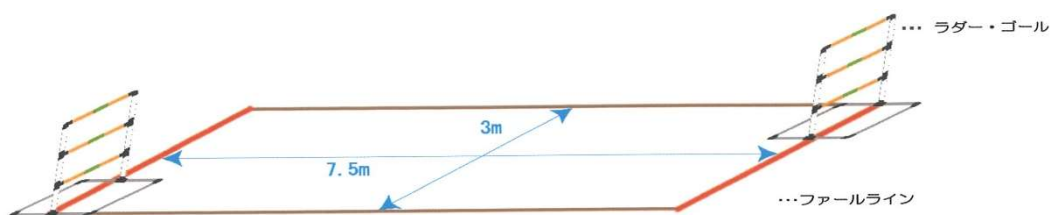
・日本レクリエーション協会が、親子3世代にわたって家族で楽しめるレクリエーションゲームとして開発した。

人数

・1対1、2対2が基本だが、人数が多いときは3対3や6対6の簡易ゲームもできる。

場所

・コートは、下図参照。 ※投げる距離は参加者によって、変更してもよいこととする。

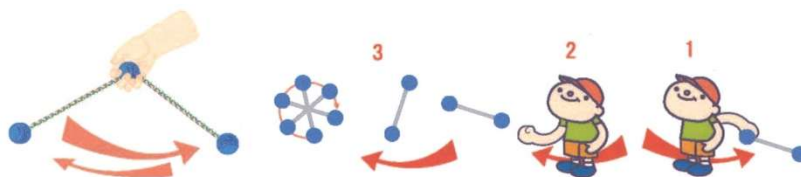


進め方

- ・プレイヤーは同じ色のボールを3つ（6つ）使用する。
- ・プレイヤーはファールラインの後ろからラダーゴールに向かって投げる。（参加者によって調整可）
- ・ボールを投げる時は、ボールを持ちアンダースローとする。（※投げ方参照）
- ・ボールがラダーに引っかかれば、3点・2点・1点のポイントを得る。床にバウンドして、いずれかのラダーに引っかかった場合は（床に落とさないかぎり）5点のポイントを得る。（途中で別の段のラダーに移動しても5点のまま）ただし、ボールが床に落ちてしまったりはじかれたりした場合は、得点としない。

★5点のボールと紐の色を覚えておく。

※ 投げ方：ボールを持ってアンダーハンドで投げる。（紐を持って投げるのはアウト）



★プレー中に地面に落ちているボールは、ラウンドが終了するまでそのままにする。

勝敗の決め方

- ・1試合5セットマッチとし、3セット先取したプレイヤーまたはチームが勝ちとなる。
- ・1セットは21点先取したプレイヤー・チームが勝ちとなります。ただし、ぴったり21点で終わる。
- ・先攻・後攻が同じラウンドで同時に21点を獲得した場合は、次のラウンドで得点の高いプレイヤーまたはチームがそのセットの勝利となる。

その他

◇上記の他に、次のようなゲームもある。

《スピード・ラダーゲッター》

ラダーゴールから5mの距離からボールを投げ、全てのラダーにどれだけ早くかけられるか楽しむゲーム（全てのボールも可）

- ・安全面の配慮・事前指導（誤った投げ方、周辺の確認等）